

Smile

スマイル

料金別納

Smile便

ゆうメール

Vol. 27
2012.8.7

現場にとことんこだわる販促提案

株式会社 アドヴォネウスト

山梨の元気は 「繋がり」から始まる



■特集 協同組合 山梨県流通センター様

- 社長あいさつ
- 社内あんなことこんなこと あったとき
- たのはん。
- たとみ農園「農力つけてます」
- みどり探検隊

- プラ7通信
- 世の中を元気にするには
- 感謝のお手紙
- コラム
- 占い
- ぶらり途中下車の旅

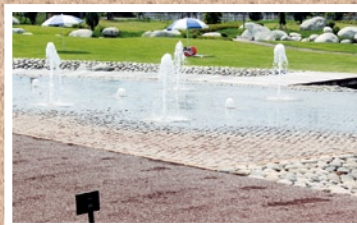
素人カメラマン秦の



ぶらり途中下車の旅

暑い日が続きます。心を癒された場所から、「ゾクッ」とする場所まで・・「涼」を求めてあちこちに行ってきました。

押原公園



藤堡の滝



想像していた滝とは少し違いました(笑)
水温が年間を通して常に12度を保っているらしい不思議な滝? です。



暑い日と言えば「水遊び」写ってはいませんが、小さい子供たちが大はしゃぎで遊んでいました。

新府城跡



心霊スポットとしても有名な「新府城跡」さすがに怖くて独りで上までは登れませんでした。

目に見えないモノは信じません。でも行きたくはないかな。



現場にとことんこだわる販促提案

Smile

編集・発行

株式会社 アドヴォネウスト

TEL 055-273-6141

FAX 055-273-6144 24時間受付中!!

■ 本社 〒409-3845
山梨県中央市流通団地3-4-5

■ 東京営業所 〒105-0022
東京都港区海岸一丁目2番20号
汐留ビルディング4F

TEL 03-5776-0313 FAX 03-5776-0314

山梨の元気は「繋がり」から始まる。

協同組合山梨県流通センター 田中さん、内藤さん インタビュー

秦 太田「本日はよろしくお願ひします。」

田中 内藤「よろしくお願ひします。」

秦 「早速ですが、流通センターの事務局はこの団地が出来ると同時に出来たのですか。」

田中 「いや、団地ができる前からありましたよ。」

太田 「そうだったんですね。」

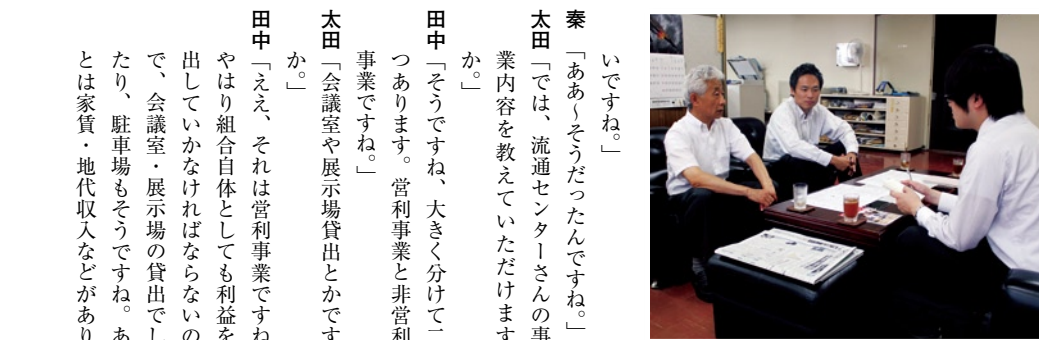
田中 「昭和四十七年に創立しました。同時期に協同組合を設立するというところで、それを運営するために事務局ができたんです。初めは商工会議所の中になりました。当時、あの辺りには間屋さんが多くて、その社長さんでしたり会長さんが山梨にも卸団地を作ろうと立ち上がった、この卸団地が出来たんです。」

太田 「ああなるほど。」

田中 「この土地を選定するにあたって、当団地の場合は県が積極的な力を貸してくれたので、県外にくらべると恵まれた環境で整備されました。」

太田 「もとは甲府のほうにあったのは知らなかったですね。」

田中 「なので、当時甲府の方からこちらに移ってきた企業さんも多



いですね。」

秦 「ああそうだったんですね。」

太田 「では、流通センターさんの事業内容を教えていただけますか。」

田中 「そうですね、大きく分けて二つあります。営利事業と非営利事業ですね。」

太田 「会議室や展示場貸出とかですか。」

田中 「ええ、それは営利事業ですね。やはり組合自体としても利益を出していかなければならないので、会議室・展示場の貸出だったり、駐車場もそうですね。あとは家賃・地代収入などがあります。」

秦 「これらの内容は一企業でやるには難しいことですね。」

田中 「そうですね。一社では負担が多いですが、協同組合として、多くの企業が加入していただいているからこそ活かせるスケールメリットが使えますからね。それが、協同組合としての大きな魅力の一つだと思いますし、少しでも組合員さんの負担を減らしながら、より安心して事業を行っていただける環境作りをしていきます。」

太田 「なるほど。あと流通センターさんはバザールが有名ですね。」

田中 「そうですね。センターでバザールは大きなイベントですからね。原点が卸問屋ですから、それが集まった卸団地だからこそできる値段設定が好評のようですね。」

太田 「センターでバザールは組合員だけでなく、地域の方々も対象



秦 「震災時は大変でしたね。」

内藤 「そうですね。そのため、現在組合員さん用にガソリンを備蓄する計画を検討しています。」

太田 「組合員の安全面にも力を入れてくれているということですね。」

内藤 「そうですね。災害もそうですが、通常の防犯対策もしています。アドヴォネクトさんも入っている警備システムですね。夜間や休日なども常備警備しています。」

秦 「本当に助かっています。」

内藤 「今後、団地内道路に防犯カメラ

ラを設置するという予定もあります。車上荒らしとかを防ぐためだったりしますね。」

太田 「おおい、それは頼もしいですね。」

秦 「これらの内容は一企業でやるには難しいことですね。」

田中 「そうですね。一社では負担が多いですが、協同組合として、多くの企業が加入していただいているからこそ活かせるスケールメリットが使えますからね。それが、協同組合としての大きな魅力の一つだと思いますし、少しでも組合員さんの負担を減らしながら、より安心して事業を行っていただける環境作りをしていきます。」

太田 「なるほど。あと流通センターさんはバザールが有名ですね。」

田中 「そうですね。センターでバザールは大きなイベントですからね。原点が卸問屋ですから、それが集まった卸団地だからこそできる値段設定が好評のようですね。」

太田 「センターでバザールは組合員だけでなく、地域の方々も対象

目次

特集	2
社長あいさつ	4
地域を活性化する物流と情報の拠点／	
目次	5
社内あんなことこんなことあったとき	6
たのはん。	7
たとみ農園「農力つけてます」	8
みどり探検隊	9
プラ7通信	10
世の中を元気にするには	12
NEXT LEADERS	13
コラム	14
ぶ〜たん中澤の星占い	15
編集後記	15
ぶらり途中下車の旅	16

こんなに暑いのに暦の上ではもう秋です。
人・地域のつながりが希薄になっていると
言われる現在ですが、smileを通して、読
んで下さっている方々と、少しでも多くの
つながりが持てるように今号も発刊です。



地域を活性化する 物流と情報の拠点

協同組合 山梨県流通センター

■ 住所 山梨県中央市山之神
流通団地2-6-1

■ TEL 055-273-4711

■ FAX 055-273-4713

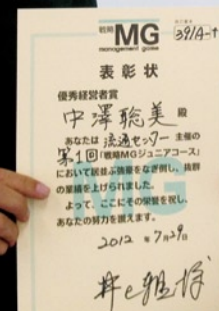
■ 第13回センターでバザール開催

今年もバザールコーナーや飲食コー
ナー、イベントが盛り沢山！！
また、豪華商品が当たる大ビンゴ大会
も復活！！是非ご来場ください。



立秋

人格で大切なのは
機嫌のいい事です



尊敬する先輩経営者からいた
だいた言葉である。
人生の事が起これば、次は必ず
悪い事が起これる。悪い事も
ず〜と続くことはない。
いい事が起きたら感謝して、悪い事
が起きたら「おっやった！！次には
いい事が起きるぞ！！」って感謝
する。どんな時にも機嫌良くい
れさえすれば、こっちのモノです。
写真はそのことを学ぶのに
最適な研修。マナーシメントゲー
ムの表彰シーン。
日々是好日。

井上雅博





こんにちわ！弊社の玄関にあるカウンターへ設置したSmile26号の減り具合がいつもより悪いことがちょっぴり気になる古屋です。やっぱりジャケ写って重要なんですね(==;)…はい、ということで、アドヴォネクストで起こる業務以外の出来事を、三面記事的にご紹介させていただくコーナーです。お気軽にどうぞ。

くりすつ！

「そつくりの基準やいかに」

「これ、古屋君に似てんじゃない？」「あー、ホントだあ。」「マジそつくりだねー！」「試しにかぶりのと全身タイツ着てみませんか？」

先日、こ●とづかん(こびと達が多数収録されている、主に小さなお子さんのいるご家庭で人気。)に掲載されている、こびとの一人が古屋に似ているという話題になった。

そのこびとを簡単に説明すると、桃をかたどったかぶりものを装着し、それを含めたピンク色の全身タイツを着たような姿で、他のこびとに比べてぽっちゃりしている。体長はおおよそ十五センチメートルで、桃園などに生息。熟れた桃の実に寄生し、桃の糖分を吸って暮らしているとのこと。名前をカクレ●モジリと言う。(念のため伏字にしてみたが、ご存知の方もたくさんいるだろう。)

さて、今まで古屋が似ていると言われていたものといえば、野球界からはソフトバンクの松中選手やオリックスの寺原選手、サッカー界からはマンチェスターのルーニー選手、格闘技界からはP・Dでおなじみだった故マイク・ペルナルド氏など、スポーツ界の厳つめな方々が大半だ。そしてなぜか外人率も高め。ということ、かわいいうきゃらとしての扱いに慣れていない古屋は、テレることしかできないわけだ。

そんな中、自宅に話題を持って帰った従業員のS木家では、元々こび●づかん好きだった二人の娘さんたちがきゃきゃ言って喜び、もはやカクレモ●リを指差して「みっちゃん(古屋の呼び名)としか言わないうらしく、ご近所や小学校や幼稚園にまで広がってしまっているところ。お子様方の将来が実に不安である。

はたまた別の従業員M浦家では、「そつくりだ」と古屋の画像を見せたところ一族爆笑だったそうで、知らない間にグッズも増えてきたそう。きつと次におろさんに会ったら、笑顔で後ろ指差されたりするのさう。もしかしたら、爆笑しながらかもしれない。

二ーズを見つける

文・秦 哲

暑い・厚い・熱い!!今度も暑いお時間「たのはん」がやってまいりました。

連日暑い日が続いています。コレを書いてる時は、まだ梅雨は明けてないのですが私は汗びっしりです。新陳代謝が良いと言われますが、ただの汗っかきです(汗)

節電しなければいけないのですが、クーラーの26度が恋しい今日この頃…

節電に関連して色々な暑さ対策の商品が世の中に出てきました。例えば、水に濡らすだけで長時間冷たくなるタオル。クール敷きパッドなんていうのもここ数年でよく目にするようになりまし。私が子供の時には「暑い」

II麦茶を飲む、クーラー、扇風機といった選択肢しか思いつきませんでした。というか、それ位しかなかった気がします。その後、今でも覚えていますが、大学生の時に「ひんやりする入浴剤」が売り出されたのです。コレは風呂上りの暑さで結局また汗を大量にかいてしまう私にとっては、衝撃的でした。

スマセン話が解りにくいですね…

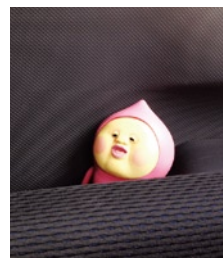
何が言いたいかと言うと「暑い」↓「解決したい」という欲求(二ーズ)があっても具体的方法が思いつかない…だから引き出してあげる。これが出来れば作る側も使う側も満足間違いなしです。ということ。す。

じゃあ何が大切かと考えた時にまずはお客様の欲求は何なのかを把握します。これが出

そんなわけで、本人の知らないところでジワジワ古屋の…もとい、カクレ●モジリの人気が高まっているわけだが、そつくりさんの大半は並べてみるとそれほど似ていないという話もある。ということ、本音かどうかわかりませんが、実際に並べて見比べてみた。(画像①②③④参照)どれが古屋かわかりだろうか？



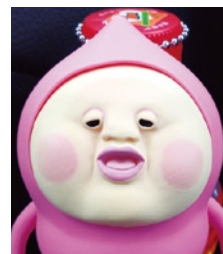
①かぶりものなし



③「カクレ」っぽく



④手のひらサイズ



②アップ気味

…体型ありきだった。ちなみに顔のパーツでそれらしいのは、栄養満点そうなほつべた、一重の眠そうな目、団子鼻くらいだ。十分か。

教訓…うりふたつ

入社以来、「○○に似ている」と言われ続けてきたが、できることなら似てるレベルではなく、背格好から声や話し方までまったく同じ人物に出会ってみたいものだ。ドッペルゲンガー以外で。

来たら苦労しないよ!!そんな声が聞こえてきそうですが…

ただお客様との関係性が築けていけば「問題」だったり「欲求」は話しの中で出てきてはいるはず。なんとなく毎回来し話で終わるのか、そこを意識して話しをする、聴いているのかでは「気付き」という部分で大きな差が生まれてきます。

売り込みは嫌われますが、お客様との問題解決の取り組みは感謝されます。独りよがり考えた商品は「きつと二ーズがあるだろう」という予測の元に考えられます。そこには的外れだったり、既に競合がいる、そんなことが多くあります。そして一方的に売り込む↓敬遠される↓売れない。そんな悪循環を繰り返します。考えて出来る商品なんてそんなに簡単にはいきません。売れている商品は全てお客様の声から生まれています。

「専門の所は自分達には解らないから」ではなくて「解ろうとする」そうすればお客さまへの理解も深まり、二ーズも見えてきて、お互いによい結果に繋がっていくのではないのでしょうか。

〈ポイント〉

売り込みは二ーズの押し付け。
相手の欲求探索と解決がWIN-WINの
関係性を生む。

ネクネク間違い探し (間違いを7つ探してね)



今回の間違い探しは、グリーンカーテンだよ。今年は昨年果たせなかった立派なゴーヤの収穫を目指すんだ。
カーテンの右端はパッションフルーツ、手前には垣根代わりに枝豆を植えたよ。
収穫が楽しみー!!
撮影日7月13日



前回の答え



技の名前がわかりませんが、飛行機っぽいので、そうします。
今回は、前回と比べるとやりやすかったな。今回も足がかりです。
何かこの体制だと、1・2・3って真ん中の人を投げたくなってきますネー。
ワイルドだろー。
次の組体操は何かなー。



これ、飛行機？

たとみ農園 「農力つけてます」

稲もこんなに大きくなりました!
我が子のように愛情を注ぎます。



昔ながらの手押し式の水田除草機です。
活躍しています。



草取りの様子です。中腰の作業って本当に大変!この間もぎっくり腰2歩手前になりました。



◆日々奮闘中!!

暑中お見舞い申し上げます
連日暑い日が続いていますが、お体には十分お気をつけ下さい。
村松 紀

たとみ農園から皆様に暑中お見舞いです。
毎日草取りをしていると、日差しが本当に厳しい!無理せず、休みながら一歩ずつ進みましょう!

ザリガニも元気です。
最近の子はつかまえた
りしないのかな?



土用の日干しの時に水路にいたナマスを救出!!



休憩時間の精神崩壊っぷり



ほら、サブリーダーですよ!



開会式前のワクワク! ドキドキ!



親子でゴシゴシ



満腹感漂う長澤氏



島田氏の長身を生かした拭き掃除



第1回 中央市立 玉穂南小学校を美しくする会

清掃活動後にアドウオみんなで集合写真! 充実の表情です。



島田氏の生暖かいまなざし



体を壁にあずけ疲労感漂う秦氏

プラ7通信

2012年8月7日発行
チームプラス7℃
Vol.20

第1回玉穂南小学校を美しくする会に参加して

「地元企業といふことがありますし、この機会に皆さんいかがでしょうか」ということで社内に呼びかけた結果、アドウオネクストからは従業員の約半数、総勢11名で7月8日にトイレ清掃に参加させていただきました。

今回は経験の浅い者がほとんどだったため大半はリーダーやサブリーダーとしてではなく、いち参加者として参加させていただきました。それぞれが生懸命努力し、自分なりに何かを学び取れたのではないかと思います。

山梨掃除に学ぶ会のトイレ清掃は、清掃のテクニックだけでなく、心構えや謙虚な心、感謝の心など、他にも学び取れる要素が満載です。とても度の参加から全ては学びきれませんが、逆に何度参加しても新たな気づきをえてもらえます。

閉会式の感想発表で「父兄のお話にありましたが、「掃除」を学ぶのではなく、「掃除に学ぶ。自分の取り組み方や気の持ち方ひとつで、清掃活動から学び取れるものが全く違ってくる。そして、それをどう活かすのかもそれぞれです。ですが、学び取ったことがどんなにいいことでも必ず後に生きてきます。」

そして、これも参加した「父兄の感想発表にありましたが、「最初は自分もイヤイヤの参加でした。ですが終わってみれば、参加できなかった人は本当に損をしたと思う。もったいないと思う。お金を払ってでも参加する価値がある」と思いました。」とまでおっしゃっていました。

人それぞれ、性格も、育った環境も、地域の習慣も様々で、また同じ価値観を持った人なんてそうそういませんが、参加者の多くはさきと同じような気持ちではないかと思えます。少なくとも机を拭くとか普段やっている清掃よりも充実感や爽快感は桁違いですし、それだけでも、もう清掃への意識は変わっています。

最初はたまたまクサイキタナイメンダクサイ、そんな風に思っているはずですが、一度参加してみると、少なくとも「損した」という気持ちはならないはず。今回参加していた児童の言葉で、それを特に感じました。

「面倒くさかったけど、お昼のカレー自当てて来ました!」

「最初の自己紹介では、まあこんな感じです。目的が掃除以外のものがむしろ普通です。でも、「最初はカレー自当てしたけど、とても気持ち良かったです!」参加してよかったです!」

と、終わってからの感想を聞くと、プラス意識の発言に変わっていました!

こんな気持ちで、参加者の皆さんから家庭へ、学校へ、会社へ、地域へ、より多くの人へと広がっていけば世の中の活性化につながるのではないかと思います。

最初の歩が番大変ですが、皆で一緒に歩み出せる良い機会だと思います。今後も都合のつく限り継続的に参加していきたいと思っています。

今回も様々な気づきをありがたうございました。

最後に、あまり撮れませんが、活動風景の写真をちょっとご紹介。

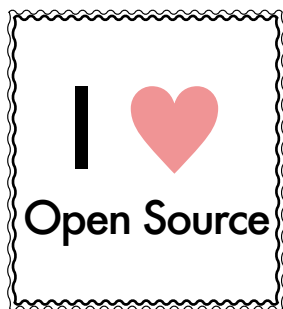


✓ 今後の活動スケジュール(予定) ● 2012年8月12日(日) 富士浅間神社

● 2012年9月2日(日) 甲府駅前街頭清掃

私達は「日本を美しくする会・山梨掃除に学ぶ会」主催の清掃活動に参加・協力しています。

日本を美しくする会のHPはコチラ <http://www.souji.jp/>



感謝のお手紙

オープンソースとは無料でソースを公開するという事である。この場合のソースとはPCでインストールして使う、無料ソフト等の設計図みたいなものだ。誤解を恐れず「お●ふくソース」で言うならばオープンソースとは「お●ふくソース」の「レシピ」を無料で広く一般的に公開してしまうのだ。これにより何が起るかというと、「お●ふくソース」という美味しいソースが誰でも自分で作れるようになる。そして自分なりのレシピとしてブログ等に公開する人が出てくる。このブログに公開された情報を元にまた誰かがソースを作りレシピを発信するのである。当然インターネット上に公開するので

あればこの現象が世界中で発生し拡散する。世界規模で誰からも強制されないのに自発的に、研究開発され「お●ふくソース」を作る技術と、味が進化を遂げるのである。大企業が資源を投入し研究開発したソースにも劣らないソースとなるのである。

感謝を表すつもりが「お●ふくソース」で半分以上語ってしまったが、このオープンソースという思想からは、「分け合う事に喜びを感じて共に成長しよう!!」みたいなものを感じ取る事が出来る。PCやインターネット、情報化社会という人間味が無く冷たい印象もあるが、このような思想のもと公開されたものが沢



長澤

山あるのも忘れてはならない。私は日々こういう思いで創られた無料ソフト等を使って、仕事をして給料を頂き生活している。無料で作った人がご飯を食べれているのから分らないが、それを利用した私がご飯を食べているのである。もうこの時点でどっちに足を向けて寝ていいのか分からない。

いつか私もこういった取組を通して、誰かの役にたち、喜ばす事が出来るようになり、社会に貢献して行きたいと思う。

オープンソースに感謝を込めて
(Open Source)世の中を
元気にするには

Verify a Hypothesis「美味しい物を美味しく食べる」

今回のニュージェネは「食べ合わせ」についての記事を書かせていただきます。

こんな噂をご存知ですか？

「数の子とワインは一緒に食べてはいけない」という噂を。

ある日の昼食時、ニュージェネにその情報が飛び込んできました。なんでも、数の子とワインと一緒に食べると恐ろしく不味くなるそうなのです。数の子が大好きなニュージェネメンバーは「あんなにも美味しい数の子が不味くなるはずがない」と信じていませんでした。さらにニュージェネメンバー全員が生まれも育ちも山梨ということで、遺伝子レベルでワインには耐性があるだろうと、訳のわからない発想でテンションが上がり、実際に食べてみることにしました。



「プギャー!マズっ!!何だコレ?!!」



「ワインも頂いちゃうぜ〜!」



「数の子頂いちゃうぜ〜!」

なんとということでしょう。ツブツブの食感が特徴のはずの数の子が、ワインを口に含んだ瞬間に一気に魚卵独特の生臭さになり、卵が潰れるたびにその臭いが増すではありませんか。また、風味豊かでフルーティーな味わいのワインは、数の子と出会った刹那、渋みが増してしまっただけで飲み込めません。なるほど、これは不味い。「あんなにも美味しい数の子が不味くなるはずがない」と信じていたニュージェネメンバーの心は折れてしまいました。

美味しい物は美味しく食べるのが元気に繋がるのではないかと思います。皆様も数の子とワインにはご注意ください。

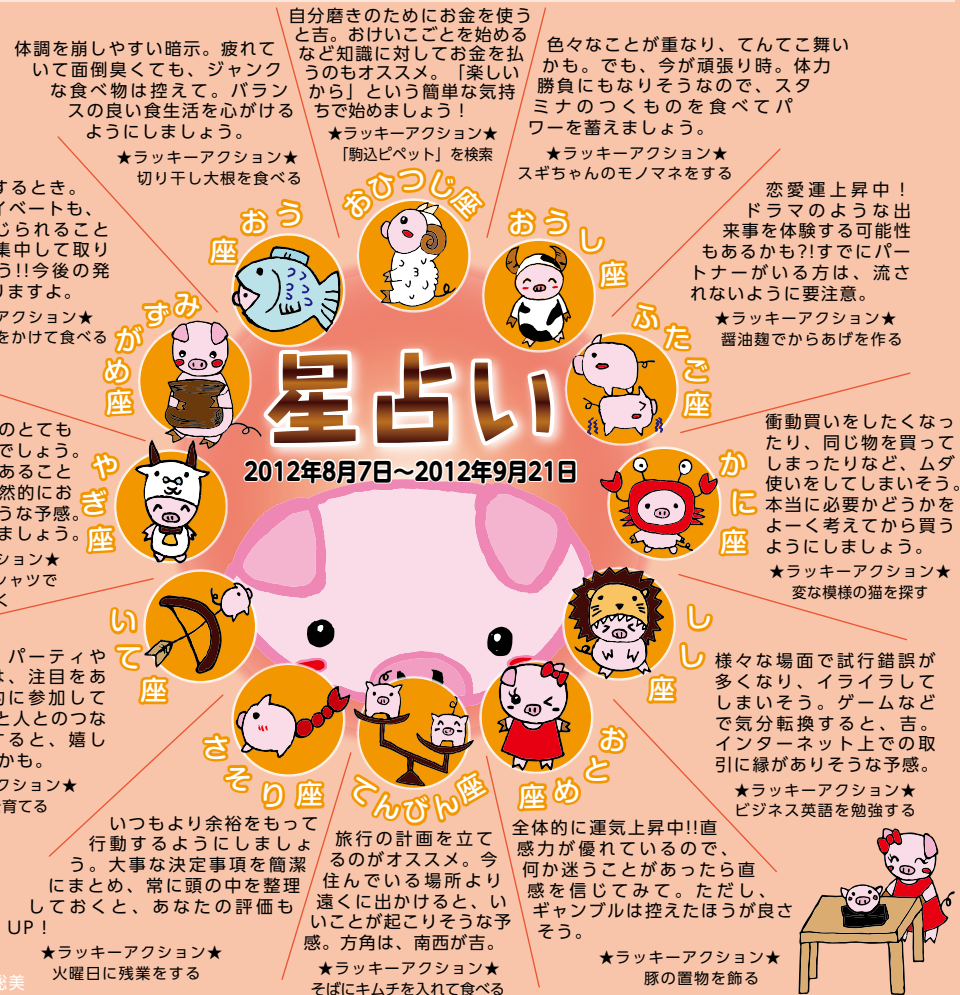
※この後、数の子とワインは別々に美味しくいただきました。

太田は人生で初めて「プギャー!」と叫び、自分に驚いた。

ニュージェネ 12



ブタ好きの中澤聡美（通称:ぶ～たん中澤）が占っちゃいます!!
ラッキーアクションがブタに関する内容の星座は、今月ラッキーなことがあるかも♡



デザイン: 中澤聡美



今の時期は、あたり一面、田んぼの稲が青々としていて、とても綺麗です。
(村松紀)



マネージメントゲームに参加したら、本物の占い師がいました。
(中澤聡美)



前号の表紙と特集、一部のコアなファンの皆様からは大絶賛でした。
(古屋充)



言葉でも難しいですが、文字で何かを伝えるのって難しいです。
(長澤裕次)



眼鏡を変えたことを誰にも気づかれず、自ら告白している人を見た。そうです。私です。
(太田行哉)



外気温があまりに暑いと、営業車のエアコンが効かない。この夏も気合とアイスで乗り切るぞ!!
(秦哲)

編集後記

印刷<製本<石 (笑)

本誌20号の特集「印刷職人」で表紙を飾って以来10ヶ月ぶりの本格的な登場ですが、今は「製本職人」として、さらなる高みを目指して日々努力している（最近会社ではおいちゃんと呼ばれている）島田です。

さて今回は、コラムと言う事で、何を書こうかと考えましたが、今ハマっている物を紹介したいと思います。それは…

パワーストーンです!!

以前も紹介された事がありますが、以前にも増して、超パワーアップしたストーンをお見せしたいと思います。

…が、その前にコラムを書くということで、何でパワーストーンを集め始めたか思い起こしてみました。

自分の実家は山梨県一の模型店で、子供の頃毎週日曜日に父親に連れられ、釜無川の飛行場に行っていました。その時に河原で綺麗な石を集めて、家に持って帰ったことが起源ではないかと思っています。

あまり広がりませんでした。まあ、きっかけはこんな感じです。

そして自分が今一番気に入っているパワーストーンは、ルチルという石です。(写真参照)



水晶の中に二酸化チタンが内包された物で、自然にできたとは思えない程綺麗です。知れば知るほど奥深い石だと思います。

皆さんも興味があったらインターネットなどで詳しく調べてみてはいかがでしょうか?きっと気に入るストーンがあると思いますよ。



それでは、ストーンのパワーを上乗せしつつ皆様の未来に幸せが訪れる事を心よりお祈り申し上げます。

コラム

